



報道発表資料の配付日時 10月11日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	「令和4年度(2022年度)北海道福祉のまちづくり賞」の受賞及び表彰式 について (受賞者：十勝、胆振、上川管内)																			
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																		
		発表場所																		
概要	<p>北海道福祉のまちづくり賞は、福祉的配慮に優れた事例を広く道民や関係事業者を紹介し、普及啓発を図ることを目的として、平成10年「北海道福祉のまちづくり条例」の施行の年にスタートし、今年度で24回目を迎えました。今年度も、公共的施設部門、活動部門、福祉用具部門の3部門で募集を行い、福祉、建築、市民活動等の有識者5名で構成する「北海道福祉のまちづくり懇談会」(座長：北翔大学 佐藤 克之 名誉教授)における意見交換や現地確認などをもとに、次のとおり受賞者を決定し、表彰式を執り行います。</p> <p>《令和4年度(2022年度)北海道福祉のまちづくり賞及び表彰式について》</p> <p>1 受賞者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>応募</th> <th>受賞</th> <th>名称(施設、活動団体、製品)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①公共的施設</td> <td>6件</td> <td>1件</td> <td>道の駅おとふけ なつぞらのふる里</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②活動</td> <td rowspan="2">5件</td> <td rowspan="2">2件</td> <td>特定非営利活動法人ゆめみ〜る</td> </tr> <tr> <td>名寄市立名寄東中学校ボランティア部</td> </tr> <tr> <td>③福祉用具</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>※受賞者なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 表彰式</p> <p>(1) 日時 令和4年(2022年)10月21日(金) 14:00～14:30</p> <p>(2) 場所 ホテルポールスター札幌 4階 ライラック (札幌市中央区北4条西6丁目)</p> <p>(3) 賞状授与者 保健福祉部長(知事代理)</p>			区分	応募	受賞	名称(施設、活動団体、製品)	①公共的施設	6件	1件	道の駅おとふけ なつぞらのふる里	②活動	5件	2件	特定非営利活動法人ゆめみ〜る	名寄市立名寄東中学校ボランティア部	③福祉用具	1件	0件	※受賞者なし
区分	応募	受賞	名称(施設、活動団体、製品)																	
①公共的施設	6件	1件	道の駅おとふけ なつぞらのふる里																	
②活動	5件	2件	特定非営利活動法人ゆめみ〜る																	
			名寄市立名寄東中学校ボランティア部																	
③福祉用具	1件	0件	※受賞者なし																	
参考	<p>受賞事例のパネル等を展示した「北海道福祉のまちづくり展」も開催します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月25日(火)、26日(水) 9時00分～17時00分</td> <td>道庁本庁舎1階ロビー</td> </tr> </tbody> </table>			日時	場所	10月25日(火)、26日(水) 9時00分～17時00分	道庁本庁舎1階ロビー													
日時	場所																			
10月25日(火)、26日(水) 9時00分～17時00分	道庁本庁舎1階ロビー																			
報道(取材)に当たってのお願い	福祉的配慮に優れた事例を広く道民に紹介することで、福祉のまちづくりが一層前進することが期待されますので、積極的な取材、報道をお願いします。																			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 十勝、上川総合振興局記者クラブ 道政記者クラブ																		
担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局地域福祉課(担当者：課長補佐 酒井) 内線 25-604 TEL 011-204-5267																			

「令和4年度（2022年度）北海道福祉のまちづくり賞」受賞者一覧

1 公共的施設部門（1件）

番号	施設の名 称	所 在 地	受 賞 者	
			所有者	設計者
1	道の駅おとふけ なつぞらのふる里	河東郡音更町なつぞら2番地	音更町	株式会社アトリエブंक、 株式会社創造設計舎

2 活動部門（2件）

番号	団 体 名	所 在 地	受 賞 者
1	特定非営利活動法人ゆめみ〜る	登別市幌別町5丁目18番地1	特定非営利活動法人ゆめみ〜る
2	名寄市立名寄東中学校ボランティア部	名寄市西2条北8丁目1番地3	名寄市立名寄東中学校ボランティア部

3 福祉用具部門（0件）

該当なし

「令和4年度（2022年度）北海道福祉のまちづくり賞」受賞理由

1 公共的施設部門（1件）

●道の駅おとふけ なつぞらのふる里

- ・所在地 河東郡音更町なつぞら2番地
- ・所有者 音更町
- ・設計者 株式会社アトリエブク、株式会社創造設計舎
- ・受賞理由

【十勝の広大な敷地に作られたバリアフリー整備の整った道の駅】

多様な利用者や環境への配慮が各所に見られ、今後の建築のあり方の参考にもなる施設。設計に当たり、地域の住民の意見や障がい当事者による実証も取り入れたこと、地域の防災備蓄機能を兼ねていることなども評価された。

また、地域の魅力を集めた情報発信基地となっている点、地域のコミュニティの場になっている点、道産材を多く使っている点も、北海道らしいお手本になると考えられる。

2 活動部門（2件）

●特定非営利活動法人ゆめみ〜る

- ・所在地 登別市幌別町5丁目18番地1
- ・受賞理由

【地域住民の意見を取り入れながら継続する共生社会の居場所づくり】

住民主体の取組みとして平成20年から活動を開始、高齢者や障がいのある方、子どもなど地域住民の居場所づくりを継続し、実績を積み重ねてきた。

さまざまな活動において地域住民の意見を尊重している点、近年、活動内容を拡充したフードバンク事業において、社会問題である「食品ロスの削減」と「地域住民の交流」を結びつけた点も高く評価された。

●名寄市立名寄東中学校ボランティア部

- ・所在地 名寄市西2条北8丁目1番地3
- ・受賞理由

【「誰かのためになる活動を！」というコンセプトの中学生ボランティア部活動】

中学校の生徒が自分たちで問題意識を持って考えながら活動しており、成長につながっている。平成19年から活動を開始し、継続した取組みとして実績を積み重ねている点も評価された。

中学生のボランティアの機会は貴重であり、今後も、誰もが参加しやすく、社会貢献への意識を向上させる活動の継続が期待される。